

第27回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成27年1月

応募者名:愛媛県

事業の名称:今治広域都市計画道路

3・5・35 丸田辻堂線

実施都市名:愛媛県今治市

事業目的

都市計画道路3・5・35丸田辻堂線は、今治市街地の西部を南北に走る道路であり、中心市街地へ続く東西方向の各道路を結び、平成17年1月に合併した旧朝倉村中心部から今治市の中心部を結ぶ国道196号のバイパス的役割を果たす幹線街路である。

しかしながら、本事業区間は、幅員が狭く歩道も未整備であることから、車両及び歩行者等の通行に支障をきたしており、本事業では、機能的な幹線道路ネットワークの形成による交通の円滑化を図るとともに、通学児童を含む歩行者や自転車の安全性向上を目的としている。

事業概要

事業名称：都市計画道路事業

路線名：3・5・35 丸田辻堂線

事業箇所：愛媛県今治市常盤町～鯉池町

事業延長：570m

幅員：12m(2車線)

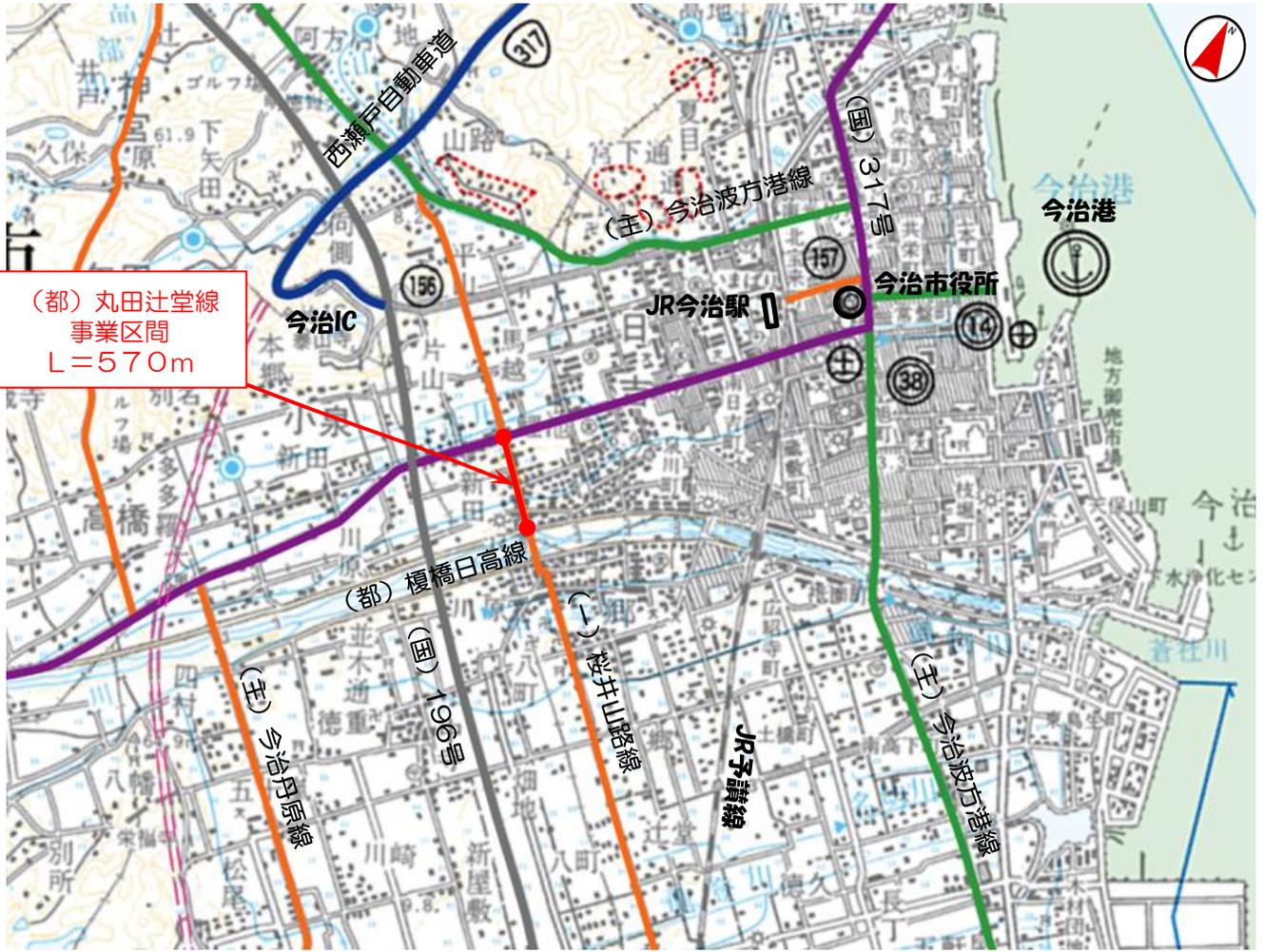
事業費：約13億円

事業実施期間：平成17年度～平成25年度

本事業では、幅員が狭く、特に朝夕混雑時に慢性的な交通渋滞が発生し、また、歩道が未整備であるため、歩行者等の通行に支障をきたしていた約0.6km間において、二車線両側歩道を整備した。

本事業により、渋滞の解消による交通の円滑化を図るとともに、自転車や歩行者等の円滑かつ安全な通行を確保する街路整備を行った。

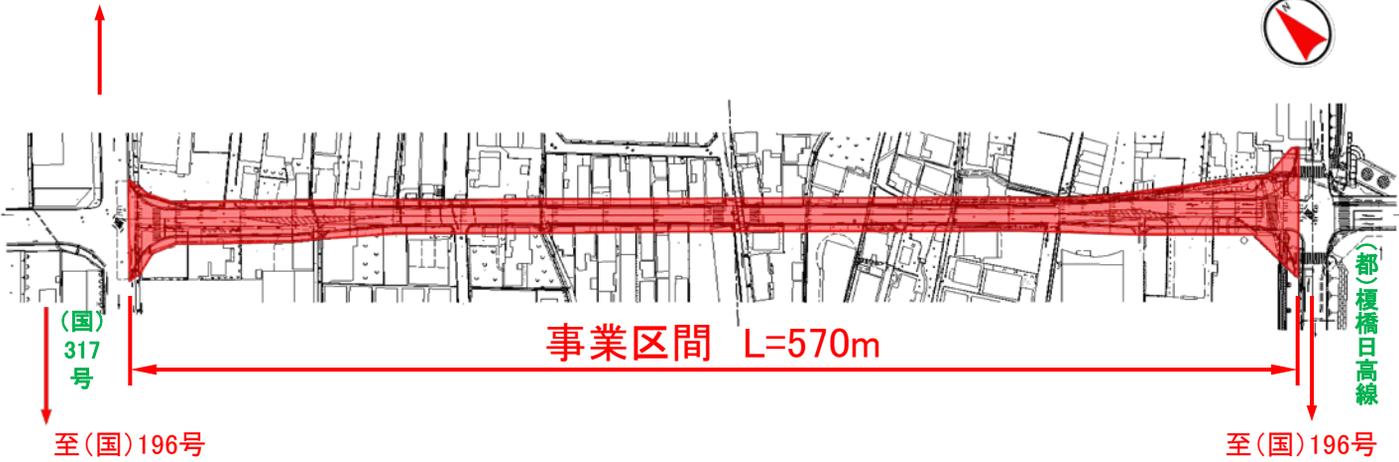
事業位置図



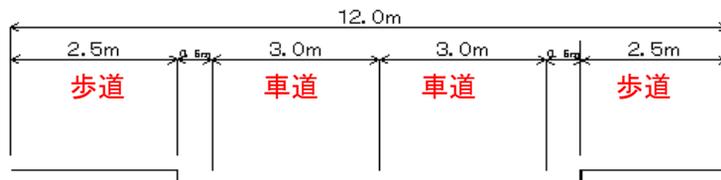
全体図(平面図・横断図)

平面図

至(主)今治波方港線



横断図



丸田辻堂線の整備効果アピール資料



○事業概要

事業名: 都市計画道路事業
路線名: 3・5・35 丸田辻堂線
事業箇所: 愛媛県今治市常盤町～鯉池町
事業延長: 570m
幅員: 12m(2車線両側歩道)
総事業費: 約13億円
事業期間: H17～H25年度

○交通量調査結果(朝夕混雑時)

供用前 平成19年 3月実測
供用後 平成25年11月実測
・交通量の推移
朝混雑時自動車交通量(台/1h)
556台 ⇒ 670台
夕混雑時自動車交通量(台/2h)
1,579台 ⇒ 1,696台

「整備効果」

○自動車交通量 **約10～20%増加**
○旅行速度の向上及び所要時間の短縮
朝夕混雑時 26.3km/h ⇒ 31.5km/h(A⇒B)
約20%速度向上

「その他の事業効果」

○歩行者等の安全な通行空間の確保
歩道未整備 ⇒ 両側歩道



事業後 H26.4撮影

事業前写真

平成16年5月撮影



平成19年5月撮影



平成19年5月撮影



事業後写真

平成26年4月撮影



平成26年4月撮影



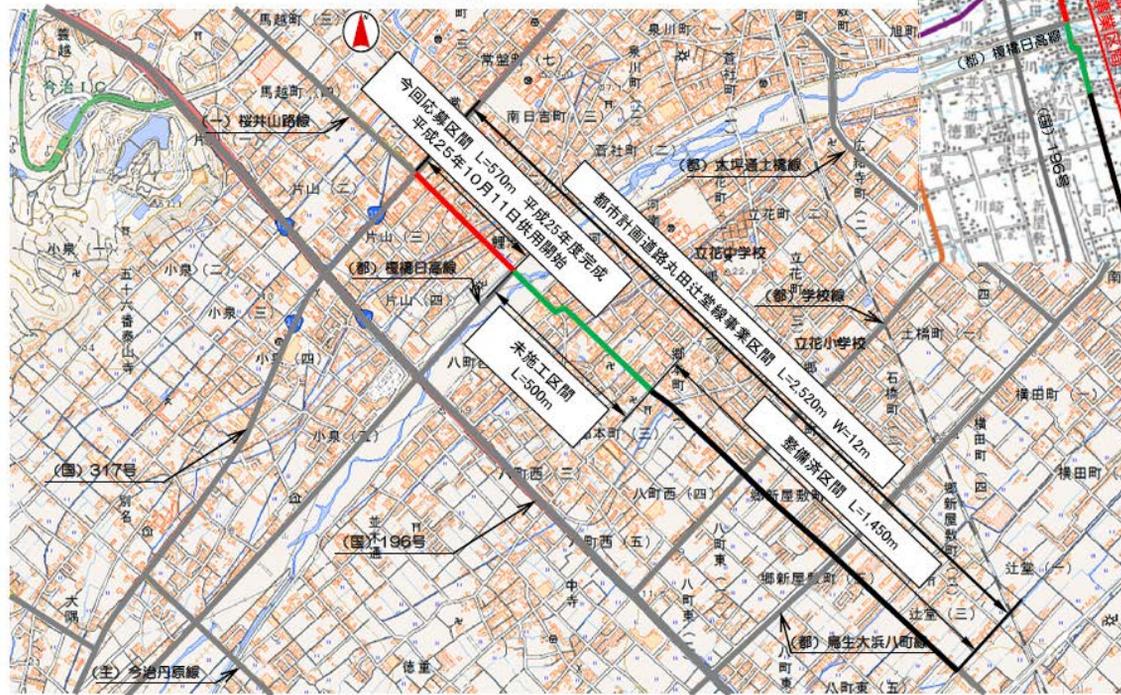
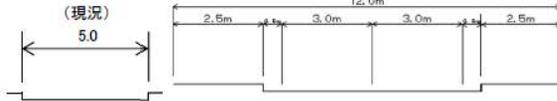
平成26年4月撮影



路線全体の進捗状況

都市計画道路 丸田辻堂線

(標準断面図)
(計画)



凡例	
■	今回応募区間
■	施工済区間(完成区間)
■	未施工区間(調査・計画区間)
■	整備中区間
■	既設道路